

平成26年7月8日 倒壊したよしずを一部外しました

繁殖期前半戦、さっちゃんになんとかやる気を出してもらおうと、5月5日にケージ東側の壁に、5枚だけ低めの目隠しよしずを張りました。



その一枚が7月3日の強風で
ペロ〜ンとなっ
てしま
い、なんともみっともない姿に
...

いや、みっともないだけなら別にいいんです。今はヒナたちが育つ大事な時期。ケージに飼育員がむやみに入って作業したくありませんでした。

しかし！！記録的な規模の台風8号が接近中！！飛んで行ったらエラ

イことになる！！というわけで**仕方なく**作業することに。コウノトリをびっくりさせない

ように、きちんと計画を立てて、3人以上で相談して作業を開始します。そして人員は最低限に。

ところで**実は私たち、にぎやかにオシャベリしながら作業するようにしています。**

「えっ？コウノトリに刺激を与えないように、静かに作業しなきゃいけないんじゃないの？」と思うかもしれません。

しかし**コウノトリは神経質なため、人の姿があるだけでストレスになってしまいます。**オシャベリしようがしまいが、受けるストレスは「大」のまま変わりません（さすがに大声を出して驚かしたりはしませんか…）。

さらに、ケージの壁にはあちこち目隠しよしずが張ってあり、何も言わずに**ぬっ**と出てくると、とても驚いて飛び上ってしまいます。翼を壁にぶつけたり、転んだり、クチバシをフェンス穴に突っ込んで骨折したりしてしまうかも知れません。**コウノトリは意外にどんくさいんです。**

というわけで、**私たちは、動き出す前は手を叩いたり、「行くよ〜」「今よしずの裏を通過中だよ〜」「そろそろ出るよ〜」「避難してよ〜」とコウノトリに声をかけたり、お互いにオシャベリしたりしながら作業することを心がけています。**コウノトリが近すぎたら、遠くに逃げるのを待ってあげます。

オシャベリすることで意思の疎通ができて作業も早く済みます。

そう言っているうちに作業も終了しましたよ。今回はいろいろな理由から、いっそ取っ払っちゃうことに決めました。



↑ すっきりさわやか？

一生懸命コウノトリの気持ちになって考えていれば、その気持ちは絶対伝わる…かもしれないです。

うるさいなー！早く出て行ってよ！



・・・そうですか。